

一橋大学創立135周年記念

国立移転80周年

# 一橋大学兼松講堂レジデントオーケストラ 国立シンフォニカー

*Kunitachi Symphoniker*

## 創立記念コンサート

指揮 宮城敬雄

ピアノ オリビエ・トリエンドル

Brahms 「大学祝典」序曲 op. 80

J. Brahms Akademische Festouverture, op.80

Schumann ピアノ協奏曲イ短調 op. 54

R. Schumann Concerto for Piano and Orchestra in A Minor, op.54

Brahms 交響曲第1番 ハ短調 op. 68

J. Brahms Symphony No.1 in C Minor, op.68

指揮  
宮城 敬雄

*Yuki Miyagi*

© photo by Katsuo Sakayori

本場ヨーロッパで脚光を浴びる指揮者YUKI MIYAGI  
その音楽に共感し集まるプロ奏者達！  
兼松講堂に熱い物語が始まります。

ピアノ  
オリビエ・トリエンドル  
*Oliver Triendl*

2010年10月24日[日] 一橋大学兼松講堂 開場 13:15  
開演 14:00  
料金(税込) P席(プレミア) 6,500円 / S席 4,500円 / A席 3,000円 / B席 2,000円

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

主催：高輪プリンツヒエンガルテン 後援：一橋大学、(社)如水会、国立市、国立市教育委員会

協力：一橋大学管弦楽団

6月8日(火) 前売開始 チケットのお求め・お問い合わせ：高輪プリンツヒエンガルテン 03(3443)1521

(10:00~20:00 / 月曜定休)

■チケットぴあ 0570-02-9999 ■電子チケットぴあ <http://t.pia.jp/> (Pコード:109-217)

■国立市内の取扱店：一橋大学生活協同組合(西ショップ) 042-575-4184、洋菓子・喫茶「白十字」南口店 042-572-0416、

国立楽器北口本店 042-573-1111 <http://www.kunitachi-gakki.co.jp/>

プレイガイド

# 宮城敬雄から率いる一橋大学兼松講堂レジデントオーケストラが創設…

宮城敬雄ほど幸せな音楽家はない。50歳から指揮を学んでプロ・デビューを果たし、ヨーロッパ各地のオーケストラに客演を重ねるとともに、優れた成果を日本でも着々と披露してきた。その宮城が今度は手ずから率いるオーケストラをもつ!母校である一橋大学兼松講堂のレジデントオーケストラとして創設された国立シンフォニカーがそれだ。一橋大学の由緒ある兼松講堂に「定住する」(レジデント)オーケストラである。こうした楽団を大学がもつのは、日本はもとより、おそらく世界でも初めてだろう。選り抜きのプロ演奏家からなる国立シンフォニカーが、宮城の熱い信念の棒のもと、毎回、同じ会場で音楽を練り上げ、演奏会を続けてゆく。大学と地域に根づいて聴衆を育て、また聴衆が楽団を育てる。画期的なプロジェクトだ。その第1回のコンサートでは、宮城が情熱を傾けて取り組んできたブラームスの交響曲から、力と構築美に満ちた第一番をメインに、今年が生誕200年となるシューマンのピアノ協奏曲が経験豊かなドイツのピアニスト、オリビエ・トリエンドルを独奏者として演奏される。この二大名曲に先立って、コンサートはブラームスの《大学祝典》序曲で始まるが、まさにこれは、一橋大学兼松講堂レジデントオーケストラとして宮城と楽員たちが今後進めてゆく音楽の祝典への輝かしい序曲となるだろう。

慶應大学教授、ドイツ文学者・音楽評論家 岩下眞好



Conductor

## 宮城敬雄

Yuki Miyagi

1944年大阪生まれ。一橋大学商学部卒業。50歳より指揮を白川和治、クト・レーデル、ほかに師事、ホルストシュタイン、イヴァン・フィッシャー、オンドレイ・レナウト等に指導を受ける。

2000年スロヴァキア・フィルを指揮しヨーロッパデビュー。翌年同オケとウィーン学友協会にてコンサートを成功させ、以降毎年、チェコ・ナショナル響、スロヴァキア・フィル、ハンガリー放送響、サンクトペテルブルク響、ソフィア・フィルなどを度々客演指揮し、好評を博してきた。国内では、2001年サントリーホールにて新星日響(現・東フィル)と、その後来日したミュンヘン響、クロアチアの名門ザグレブ・フィル等と行った各公演はどれも大成功を収めている。

2006年にはスロヴァキアのピエスチャニー音楽祭に招待され、続いてオーストリアのブラームスゆかりの地でオールブラームスプログラムによる記念演奏会を行い話題となる。又、東フィル、宇野功芳氏とのジョイントコンサートを2年連続で行い大好評を博した。2007年にはスーパーワールドオーケストラを指揮、同年7月にはサンクトペテルブルク響とロシア“白夜祭”に出演しヨーロッパの聴衆を沸かせ大絶賛される。

2008年5月、タペストコンサートオーケストラ5月定期に初めて登場、チェコ布拉ハ市スマナホールでチェコ・ナショナル響“PROM IN PRAHA”に出演。国内においても北西ドイツフィル、レニングラード国立歌劇場管弦楽団他と協演し、12月一橋大学兼松講堂でのチャイコフスキ交響曲第6番「悲愴」の初演は情熱溢れる宮城らしい解釈による指揮によりオーケストラ、聴衆の共感と大きな感動は最高の“悲愴”と称されるほどの評価を得る。この名演は世界で大きな話題となり2009年6月サンクトペテルブルク響と“Musical Collection”音楽祭へ招かれ、本場ロシアの聴衆にも深い感銘を与え大成功を収めた。

又、ニュルンベルク響とは2009年ドイツ公演に続き、大阪・東京でのコンサートツアーを大成功に導いた。その活動は益々世界的に高い評価を確実なものとしている。精神性の高い人生観と宮城ならではの美学から生まれる指揮は聴く者に新しい感動を呼び起こしている。



Piano

## オリビエ・トリエンドル

Oliver Friendl

1970年ドイツ・バイエルン生まれ。これまでにトリエステ国際コンクール優勝をはじめ、数多くのコンクールに優勝している。CDは既に50枚に及びレパートリーはロマン派音楽から現代曲まで幅広いピアニストである。バベルク交響楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー、NDR放送響、ザールブルッケン放送響、ミュンヘン交響楽団、モーツアルティム管、シュトットガルト室内管弦楽団等多くのオーケストラと協演し、高い評価を得ている。又、共演者にはマゼール・ザビーネマイヤー、ラファエル・オレグ等ヨーロッパを代表するアーティストとの共演も多い。日本には1998年プランデンブルク交響楽団と来日し、全国10箇所で公演、好評を博しそれ以降2度来日している。今回は満を持して日本の新生オーケストラとシューマンの協奏曲に挑む。

Orchestra

## 国立シンフォニカー

Kunitachi Symphoniker

指揮者である宮城敬雄氏(S43商学部卒)のもと東京フィルの首席奏者18人が核となり、2007年より活動を開始し仕事に流されない真の音楽芸術を目指している。2010年10月24日兼松講堂でオープニングコンサートを開催。一橋大学兼松講堂レジデントオーケストラにふさわしくブラームスの大学祝典序曲、ピアニストのオリビエ・トリエンドルを迎えてシューマン生誕200年を祝してピアノ協奏曲を披露。メインプログラムにはブラームスの交響曲1番を取り上げそのデビューを飾る。今後の活動はブラームスの交響曲(全4曲)を順次取り上げ、更にはベートーヴェンの交響曲全集(チクリス)も予定。アカデミックな侧面から19世紀ヨーロッパ文化を伝えるセミナー的な試みのコンサートも計画。国立市を中心としてクラシック音楽の普及を目指し、兼松講堂を舞台にオーケストラの醍醐味を愉しんで頂くことで地域文化に貢献しようとする熱い想いを抱くプロの集団。

四季折々の美しさを奏でる  
高輪プリンツヒエンガルテンに  
どうぞお越しください……



Prinzchen Garten  
高輪プリンツヒエンガルテン

— 中世のヨーロッパの街並みを再現 ロマンチックな夢の世界 —

## 20年の時を刻んだ 高輪プリンツヒエンガルテン

ドイツ語で“かわいい王子様のお庭”という意味

★ウェディング・コンサート等お問い合わせ★

TEL:03-3443-1521 10:00~20:00

★レストラン ザ テラス高輪

TEL:03-3443-0032 11:30~22:30

★クリスマスショップ 一年中クリスマスのお店★

TEL:03-3443-1560

定休日 月曜日(但し12月は無休)

(1月~ 9月) 11:30~18:30

※駐車場はございませんのでご了承ください。

(10月~12月) 11:00~19:00

